

別表B 「学部、学科等の人材の養成及び教育研究上の目的」

<p>【基礎・教養教育センター】 基礎科目、教養科目を通して、工学系、情報系、バイオ系の専門教育を学ぶための共通の基礎的な知識を身に付け、また、社会人として生きていくための教養をもち、自分で物事を考えていくことのできる能力を身に付けることを目的とする。</p>
<p>【教職教育センター】 各学科が育成する高い専門性を基盤に、教育者としての資質の涵養と高いスキルを身につけた優れた教師の育成を目的とする。目標とする人材像は、社会の要請に対処すべき専門性を教育に活かしつつ、免許教科に対する理解や、教育現場において学習者の興味・関心を惹起できる授業実践力を持ち、地域、友人関係、家庭など個人をとりまく多様な環境にも配慮した上で、先を見越した生徒指導ができる自立した教師である。</p>
<p>【学芸員課程】 欧米では早くから学校教育や生涯教育の一環として、博物館を利用しての教育が盛んに行われてきており、わが国においても近年この気運が特に高まってきている。博物館には人類の築いてきた文化遺産やその研究成果が、工芸品や古文書、標本といった主として「モノ」の形をとって所蔵・展示されているが、博物館の専門職として博物館法に定められた専門事項に加えて、科学や文化に深い理解と洞察を有する資質豊かな学芸員を育成することを目的とする。</p>
<p>【工学部】 機械工学、電気電子情報工学、応用化学、臨床工学の工学基盤に関する各分野の基礎知識・技術を身につけ、それらを応用して、さまざまな課題解決に積極的に取り組み、社会で活躍できる人材の育成</p> <p>○機械工学科 機械工学の基礎知識・技能を有し、これらを活用して工業製品の開発・設計・生産に貢献できる技術者の育成</p> <p>○電気電子情報工学科 電気電子情報工学の基礎・専門技術を身に付け、それらを実際に応用して社会に貢献できる技術者の育成</p> <p>○応用化学科 応用化学分野の基礎知識を身につけ、科学分野の技術を通じて人類・社会に貢献できる科学技術者の育成</p> <p>○臨床工学科 臨床工学に関する専門的知識と実践的技術を身につけ、医療機器の安全性確保と有効性維持に貢献できる臨床工学技士の育成</p>

【情報学部】

情報工学、情報ネットワーク、メディアコンテンツの各分野の基礎知識と専門知識・技術を身につけ、それらを応用して、さまざまな課題の解決、または新たな情報システムやメディアコンテンツの創作に積極的に取り組み、社会で活躍できる人材の育成

○情報工学科

システム・ソフトウェア技術を基軸とする高度な専門性とともに、多方面の専門家と協調しつつ問題解決を図るコミュニケーション力と、深い教養と幅広い視野を身につけた創造性豊かな情報技術者の育成

○情報ネットワーク・コミュニケーション学科

情報ネットワークの専門知識・技能を身につけ、それらを活用する力を持ち、社会で活躍できる技術者の育成

○情報メディア学科

創造性豊かで探求心あふれ、また社会人としての社会的責任と倫理観を持ち、情報メディアとそれを利用するアプリケーションやコンテンツを創作できる人材の育成

【創造工学部】

自動車開発、ロボット・メカトロニクス、ホームエレクトロニクスの各分野に必要な基礎知識と専門知識・技術に加えて、システム化技術や社会・人間に関する幅広い知識を身につけ、それらを応用して、さまざまな課題解決に積極的に取り組み、社会で活躍できる人材の育成

○自動車システム開発工学科

自動車システム開発の基礎となる工学技術の知識・技能を身につけ、これらを活用して自動車および関連する産業界の発展に貢献できる技術者の育成

○ロボット・メカトロニクス学科

ロボット・メカトロニクスの要素技術に加え、人間工学などを対象とした幅広い知識を身につけ、人々の生活を豊かにする次世代のロボットや生活支援機器を開発できる技術者およびロボット・メカトロニクスの知識を身につけた指導者の育成

○ホームエレクトロニクス開発学科

電気電子工学と ICT 技術の基礎知識・技術を身につけ、これらを活用して社会に貢献できるものづくり技術者および電気電子工学と ICT 技術の基礎知識・技術を身につけた指導者の育成

【応用バイオ科学部】

バイオ科学、バイオ技術、健康科学、栄養科学の各分野の基礎知識と専門知識・技術を身につけ、それらを応用して、さまざまな課題解決に積極的に取り組み、社会で活躍できる人材の育成

○応用バイオ科学科

バイオ科学とバイオ技術に関する基礎・専門知識を身につけ、それらを実際に応用して人類社会の利益と安全に貢献できるバイオ技術者、バイオ支援技術者の育成

○栄養生命科学科

栄養士・管理栄養士としての基礎・応用の知識・技術を身につけ、これらを活用する力を持ち、人類の健康と人類社会の安全に貢献できる人材の育成

【看護学部】

看護学分野の基礎知識・専門技術と生命の尊厳を基調とした倫理観を身につけ、さまざまな課題解決に積極的に取り組み、地域社会の保健・医療・福祉の向上に貢献できる人材の育成

○看護学科

看護師として必要な専門的知識と実践能力を身につけ、他の医療関係職種と連携・協働して、地域社会の医療体制の整備と充実に寄与することのできる人材の育成